

●第5回 金沢自転車ネットワーク協議会を開催しました！

2月18日(月)、第5回金沢自転車ネットワーク協議会を金沢河川国道事務所で開催しました。学識者及び国、県、市、警察の関係機関で構成される本協議会で、金沢自転車通行空間整備ガイドライン(金沢GL)の見直し案について議論しました。金沢GLには、金沢市の交通特性を考慮したローカルルールとして、自転車マークや、自転車の通行空間を示す灰桜色での路面着色を統一すること等の規定が盛り込まれています。



今回の協議会で頂いた意見を踏まえた検討を行い、今後、金沢GLを策定してまいります。

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p0215_1.pdf

●国道8号 御経塚交差点で「緊急点検」を行いました！

2月22日(金)、国道8号御経塚交差点及び二日市交差点において、白山警察署、野々市市、金沢河川国道事務所の合同で緊急点検を行いました。これは、2月15日(金)に発生した、御経塚交差点での軽自動車の逆走事故を受け、再発防止を目的として実施したものです。



点検の結果、車が誤って国道の対向車線に進入しないように、交差する市道側の右折車線に誘導線を新たに設けるほか、国道の中央分離帯に設置されている視線誘導照明も明るく見えやすいものに取り替えることを決定しました。

対策工事の実施にあたっては、交通規制等でご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほど、宜しくお願い致します。

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p0221_1.pdf

●国道8号 津幡バイパスで通学路安全対策の意見交換を行いました！

2月25日(月)、国道8号津幡バイパス(側道)の横断歩道部で実施する安全対策工事についての意見交換会を開催しました。本工事は、昨年8月の全国一斉通学路緊急合同点検の結果を受けて進めている安全対策の一つであり、工事に先立ち、条南小学校関係者や住民の方々と津幡警察署、津幡町役場、金沢河川国道事務所の職員が、対策内容について活発な意見交換をおこないました。参加者の方々からの意見を参考とし、3月末までに対策工事を完了する予定です。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p0222_1.pdf

●道路標識の案内表示が「のと里山海道」へ変わりました！

3月31日(日)正午に無料化となる能登有料道路は、より親しんでいただけるよう、石川県で愛称を「のと里山海道」に決定されています。これに伴い、3月1日(金)より金沢河川国道事務所が管理する国道にある80カ所の道路案内標識を対象として、表示を「能登有料道路」から「のと里山海道」へ変更しました。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p0228_1.pdf

●国道470号 七尾氷見道路 七尾城山IC～七尾大泊IC間が3月24日（日）

午後3時に開通します！

3月24日（日）午後3時、国道470号 能越自動車道 七尾氷見道路の七尾城山IC～七尾大泊IC間（約9.3km）が、石川県区間で初めて開通します。七尾氷見道路は、石川県七尾市～富山県氷見市をつなぐ延長28.1kmの自動車専用道路であり、開通区間は無料で通行できます。

今回の開通により、雨量規制や土砂災害が発生することが多い国道160号の代替機能確保し、災害に強い安全で快適な道路ネットワークが形成されます。また、第3次救急医療施設へのアクセス向上、所要時間短縮による物流活動の効率化、能登地域の観光振興に大きく寄与することが期待されます。

なお、残る未整備区間については、平成26年度の七尾氷見道路全線開通を目指し、引き続き事業を進めてまいります。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p0227_1.pdf

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p0301_1.pdf

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p0315_1.pdf

●国道470号 七尾氷見道路開通に備え交通事故総合訓練を実施しました！

3月8日（金）、開通を予定している国道470号 能越自動車道 七尾氷見道路（七尾城山IC～七尾大泊IC）において、「交通事故総合訓練」を実施しました。訓練は、七尾署、七尾鹿島広域圏事務組合消防本部、金沢河川国道事務所の職員40名で、トンネルの出入口付近で発生した車両衝突事故により4人のけが人が出たという想定で、けが人の救助や交通規制、消火訓練などを実施し、関係機関それぞれの役割や連携を確認しました。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p0305_1.pdf

●自衛隊と連携した災害時における画像伝達訓練を実施しました！

3月7日（金）、大規模災害を想定した画像伝達訓練を実施しました。これは、大規模災害発生時の被災状況を関係機関が共有できるよう、金沢河川国道事務所と陸上自衛隊が県内で初めて実施しました。訓練では、自衛隊員が金沢市や県庁などをバイクと専用車でまわり、各地で撮影した画像と音声データを、同事務所から関係機関に伝達しました。

大規模災害発生時には、現地の被災状況を的確に把握することはもちろん、被災地への復旧資機材搬入のための移動ルート確保が必要となるため、自衛隊の機動力と国土交通省の情報連携体制を効果的に活用できるよう、今後も取り組んでまいりたいと思います。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p0304_1.pdf



●総合評価審査委員会（第3回）を開催しました！

3月11日（月）、金沢河川国道事務所にて平成24年度 総合評価審査委員会（第3回）を開催しました。本委員会は、価格と品質（企業の技術力）などを総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式により発注する工事等について、中立かつ公正な審査評価を行うことを目的に平成18年8月2日に設立しました。

今回の委員会では金沢河川国道事務所において平成24年11月（第2回審査委員会）以降に入札手続きを行った工事23件の中から2件、業務委託26件の中から5件を抽出し、総合評価の課題、評価方法、評価結果の妥当性について審議しました。いずれも適切に処理されていると評価されました。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p0307_1.pdf

★お問い合わせ先★

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 副所長 村下 剛

電話 076-264-8800（代表） FAX 076-233-9631

金沢河川国道事務所ホームページ

URL：<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

金沢河川国道事務所モバイルサイト（携帯サイト）

URL：<http://c10w1bke.securesites.net/k/>